

「大規模津波防災総合訓練」の取材申し込みについて

～11月4日、約120機関が参加し、陸海空にわたる大規模な実動訓練を実施～

大規模津波防災総合訓練は、和歌山県和歌山市をメイン会場、大阪府堺市をサテライト会場
で南海トラフ地震による津波襲来を想定し、陸海空にわたる本番さながらの実動訓練を行います
(9月25日(水)記者発表資料参照)。

現地での取材申し込みについて受付を開始しますのでお知らせします。

■訓練概要

- 日 時 令和6年11月4日(月・振替休日) 9:30～12:00
※一般公開しております。[雨天決行/警報が発令された場合等、中止]
- 場 所 (メイン会場) 和歌山県和歌山市 和歌山下津港本港区西浜地区
(サテライト会場) 堺市堺区匠町3番2 堺泉北港堺2区基幹的広域防災拠点
- 訓練内容等 訓練開催場所、訓練の内容等については、
HP (<https://tsunamibousai2024.jp>) を参照願います。

■現地取材について

- 取 材 現地で取材を希望される方は、別添を確認のうえ10月31日(木)17時まで
に電子メールでお申し込みください。
現地取材の留意事項については、あらためてお知らせします。

<取扱い> ー

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、神戸海運記者クラブ、
神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、港湾新聞社、港湾空港タイムス
マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、堺市政記者クラブ
和歌山県政記者クラブ、和歌山県地方記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ

<問合せ先>

【メイン会場に関するもの】

近畿地方整備局防災室

室長 服部 浩二(はっとり こうじ)

室長補佐 中治 茂(なかじ しげる)

TEL: 06-6942-1575 / E-mail: kkr-tsunamibousai@mlit.go.jp

【サテライト会場に関するもの】

近畿地方整備局港湾空港部 近畿圏臨海防災センター

センター長 梅谷 大輔(うめたに だいすけ)

課長補佐 福谷 宏基(ふくたに ひろき)

TEL: 072-221-7301 / E-mail: pa.kkr-hnk-rbc-prs@mlit.go.jp

(別添)

取 材 登 録 書

取材を希望される方は、事前にご登録をお願いします。

送信期限：令和6年10月31日（木）17：00まで

<メイン会場>

送 付 先：国土交通省 近畿地方整備局 防災室宛

メール：kkk-tsunamibousai@mlit.go.jp

<サテライト会場>

送 付 先：国土交通省 近畿地方整備局 近畿圏臨海防災センター宛

メール：pa.kkr-hnk-rbc-prs@mlit.go.jp

* 受信確認のため、メイン会場については、防災室 06-6492-1575（中治・濱名）、近畿圏臨海防災センター072-221-7301（梅谷・福谷）までご連絡ください。

※取材にあたっての留意事項について

- 1) 演習実施中は、カメラ撮り可。
- 2) 取材中は自社腕章を必ず着用願います。着用がない場合は、取材をご遠慮いただく場合があります。
- 3) 入場の際には、記者証又は社員証の提示を求められることがあります。
- 4) 取材場所までの移動は各自でお願いします。
- 5) 報道関係者は、当日会場入口にて受付をお願いします。
- 6) 取材に際しては、現地の担当者の指示に従っていただきますようお願いします。
- 7) 当日の受付場所、取材可能エリア、その他注意事項については、あらためてお知らせいたします。

◆報道機関名

◆取 材 者

1) 代表者名所属部所名

2) 同行者名所属部所名

3)

◆連絡先（電話番号、メールアドレス）

◆取材先（ご希望の取材先に○印を記入してください）

☐	メイン会場：2024 大規模津波防災総合訓練（和歌山市）
☐	サテライト会場：2024 大規模津波防災総合訓練（堺市）

(備考)

上記の「◆連絡先（代表者の電話番号）」には、取材当日に連絡可能な連絡先を記入してください。
(取材当日、視察の変更等が生じた場合に、連絡します。)



津波から守る連携の力

～地震、津波の情報を知り、連携して対応する～

南海トラフ地震の
発生を想定し、
陸海空に
渡る本番さながらの
訓練を実施します!!

2024 大規模津波 防災総合訓練

11月5日は
津波防災の日

11月5日はわが国の「津波防災の日」であり、国連が制定した世界津波の日です。
地震による大規模津波の被害軽減を目指すとともに、津波に対する知識の普及・啓発を図ることを目的に、
南海トラフ巨大地震の発生を想定し、陸・海・空に渡る本番さながらの訓練を実施します。

メイン会場

和歌山下津港本港区西浜地区

和歌山県和歌山市西浜地先

 JR阪和線「和歌山駅(中央口)」発着 [最終発 9:25] [最終着 9:35]
南海本線「和歌山市駅(雄橋上)」經由 [最終発 9:35] [最終着 9:45]
送迎バス [和歌山駅発] 7:00以降15分間隔で運行 (無料) [会場発] 11:00以降30分間隔で運行

- ◆阪和自動車道「和歌山IC」から約25分
- ◆南海和歌山線「和歌山港駅」から徒歩で約20分

家族で学ぼう
防災のこと!!

◆開催日

2024.11.4月 振替休日

9:30-12:00 [小雨決行]

入場無料

詳しくは、大規模津波防災総合訓練ホームページまで

<https://tsunamibousai2024.jp>

国土交通省
近畿地方整備局 防災室

06-6942-1575

主催：国土交通省・大阪府・和歌山県・堺市・和歌山市
参加機関：指定行政機関・指定公共機関地方行政機関等119機関

サテライト会場

〔基幹的広域 防災拠点〕堺泉北港堺2区

大阪府堺市堺区匠町3番2

 堺市役所 発着 [最終発 10:00] [最終着 10:15]
南海本線「堺駅(勇橋上)」經由 [最終発 10:15] [最終着 10:25]
送迎バス [堺駅発] 8:30以降30分間隔で運行 (無料) [会場発] 11:00以降30分間隔で運行

- ◆阪神高速4号湾岸線「三宅IC」から車で約8分
- ◆南海本線「堺駅」から車で約16分

すさみ防災基地

和歌山県西牟婁郡すさみ町

串本町指定
緊急避難場所
(西向小学校)
和歌山県東牟婁郡串本町



2024大規模津波防災総合訓練スケジュール

9:30 9:50 → 10:30 → 11:30 → 11:50 12:00

本部・一般参加

地震・津波情報伝達訓練(発令～解除)

緊急地震速報、震度速報、大津波警報、震源・震度情報、
沖合の津波観測情報、気象庁記者会見、波注意報解除

本部設置

災害本部設置訓練
TEC-FORCE通信班
による衛星通信車設置

津波避難

水門・陸門閉鎖訓練
★ 住民津波避難訓練
(串本町指定緊急避難場所)

避難所開設

★ 避難所の開設・受付訓練



衛星通信車

住民津波避難訓練

炊事車による炊き出し(炊き出し訓練) ※提供は11:00頃から(先着限定数)

情報収集・伝達

訓練避難の呼び掛け、
地震・津波情報伝達訓練、
人口衛星等による情報収集・伝達訓練、
道路被害情報収集訓練
★ バイクによる被害状況調査訓練
(すさみ防災基地)



埋没車両からの救命



Ku-SATによる映像配信



応急救急・トリアージ



緊急支援物資輸送

石油コンビナート関連

★ タンク火災を想定した消火訓練
(堺泉北港堺2区)

救命・救出

倒壊家屋・埋没車両からの救命・救出訓練、
応急救急・トリアージ・医療機関搬送訓練、検視・身元確認訓練

道路啓開

災害対策基本法による道路区間指定訓練、
路面段差解消訓練、車両移動・がれき撤去訓練、
緊急車両走行訓練

ライフライン復旧

移動基地車による携帯端末エリアの応急復旧訓練
通信衛星車による電話回線設置訓練
下水道管・ガス管・水道管復旧訓練

物資輸送

緊急支援物資輸送訓練

浸水対策

緊急・排水作業訓練

陸上

開会式

閉会式

海上

情報収集・伝達

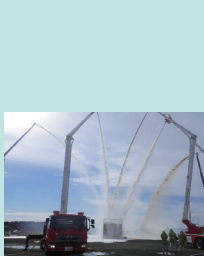
海上からの避難呼び掛け、
被害情報収集訓練



流出油防除



海上からの被害調査



コンビナート火災消火



緊急支援物資輸送

物資輸送

緊急支援物資輸送訓練

測量・航路啓開

深浅測量訓練、
漂流物・流出油の回収訓練

石油コンビナート関連

タンクからの流出油による
海上火災を想定した消火訓練

航空

情報収集・伝達

上空からの
避難呼び掛け、
被害情報収集訓練



空からの被害調査

救命・救出

★ ヘリによる救助
・負傷者輸送訓練
(堺泉北港堺2区)



ヘリによる救助



※上記訓練はメイン会場とサテライト会場(堺泉北港堺2区)でご覧いただけます。訓練内容は会場により若干異なります。

※★は、各サテライト会場限定訓練です。※訓練内容は変更になる場合があります。

参加機関

内閣府、国土交通省、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省近畿運輸局、国土交通省大阪航空局、国土交通省国土地理院近畿地方測量部、経済産業省近畿経済産業局、経済産業省中部近畿産業保安監督部近畿支部、気象庁大阪管区気象台、警察庁近畿管区警察局、海上保安庁第五管区海上保安本部、海上保安庁大阪海上保安監部、海上保安庁和歌山海上保安部、海上保安庁堺海上保安署、海上保安庁神戸海上保安部、海上保安庁関西空港海上保安航空基地、海上保安庁海南海上保安署、陸上自衛隊第3師団、陸上自衛隊第37普通科連隊、陸上自衛隊第3飛行隊、海上自衛隊呉地方隊、航空自衛隊中部航空方面隊、航空自衛隊中部航空方面隊中部高射群第14高射隊、航空自衛隊航空救難団浜松救難隊、航空自衛隊幹部候補生学校、自衛隊大阪地方協力本部、大阪府、大阪府警察本部、大阪府警察大阪水上警察署、大阪府警察堺警察署、和歌山県、和歌山県警察本部、堺市、堺市消防局、堺市消防局災害活動支援隊、堺市上下水道局、堺市建設局、堺市健康福祉局、堺市総合医療センター、堺市東保健センター、和歌山市、和歌山市消防局、大阪府、大阪府消防局、那賀消防組合消防本部、海南市消防本部、紀美野町消防本部、串本町、日本赤十字社大阪府支部、高槻赤十字病院、日本赤十字社和歌山県支部、西日本高速道路(株)関西支社、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)、関西エアポート(株)、西日本旅客鉄道(株)、関西電力送配電(株)、大阪ガスネットワーク(株)、西日本電信電話(株)和歌山支店、(株)NTTドコモ関西支社、(株)NTTドコモ和歌山支店、(株)ドコモCS関西、ソフトバンク(株)、KDDI(株)関西総支社、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本建設業連合会関西支部、(一社)大阪建設業協会、(一社)和歌山県建設業協会、(一社)堺建設業協会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)日本道路建設業協会関西支部、(一社)日本埋立渡津協会、(一社)日本マリーナ・ビーチ協会、(一社)港湾空港技術コンサルタント協会の、(一社)大阪府トラック協会、(公社)和歌山県トラック協会、(一社)大阪府トラック協会泉州支部、(公社)大阪環境整備協同組合・日本下水道管路管理協会関西支部、(一社)堺建栄会、(一社)建築物石綿含有建材調査者協会、(国研)宇宙航空研究開発機構、(一社)海洋調査協会、(一社)関西地質調査業協会、(公社)全国土木コンクリートブロック協会、田中重運(株)、和歌山県倉庫協会、稲むらの火の館、日本防災産業会議、和歌山県排出油等防除協議会、(一社)日本補償コンサルタント復興支援協会、日本無線(株)関西支社、CIVIL3、楽天モバイル(株)、堺市立総合医療センターDMAT、(株)サカイ引越センター、ダイヤモンド工業業協同組合、堺市津波率先避難等協力事業所、大阪府石油商業組合、堺・泉北臨海特別防災地区協議会、西部下水道サービスセンター、大阪・堺管工事式拾老協同組合、堺市指定管工設備協同組合、和歌山市管工事業協同組合、大阪府電気工事工業組合堺支部、堺市環境計量協議会、日本防災士会大阪府支部堺ブロック、(一社)日本福祉用具供給協会、大阪府災害看護専門学校、日本BCP(株)、NHK大阪放送局、(株)クボタ、コーケンメディカル(株)、産政商事、ピースウィンズ・ジャパン(順不同)

もしもの
備えは大丈夫？

防災準備を見直そう

防災知識を深めるパネル
展示エリア同時オープン



パネル展示エリア